地域創造カンパニー
グローカルマーケティング株式会社

2026年11月13日

各　位

会社名　　グローカルマーケティング株式会社
（コード番号　266A　TOKYO PRO Market）
代表者名　　代表取締役CEO　今井　進太郎
お問い合わせ先　　取締役CFO兼経営企画部長　遠藤　頑太
ＴＥＬ　　0258 - 89 - 6221
ＵＲＬ　　https://glocal-marketing.jp/

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2026年９月15日に公表いたしました2027年３月期通期の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

１．2027年３月期通期連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益（円）
前回発表予想（A）	480	20	19	13	44.37
今回修正予想（B）	490	50	45	27	92.15
増減額（B-A）	10	30	26	14	－
増減率（%）	2.1%	150.0%	136.8%	107.7%	－
（参考）前期非連結実績（2026年３月期）	387	4	5	11	39.48

２．修正の理由

当中間期（2026年４月１日～2026年９月30日）の業績は、売上高210百万円（前年同期比34.4%増）、営業利益４百万円（前年同期は営業損失28百万円）、経常利益４百万円（前年同期は経常損失27百万円）、中間純利益１百万円（前年同期は中間純損失19百万円）となり、前回発表予想の前提を上回って推移しております。

これは、行政案件の受託、連携パートナーからの紹介、全国の商工会・商工会議所からの引き合いが好調に推移していること、また、営業人員の増強や汎用提案書の活用など提案活動の仕組み化を進めた効果によるものであります。これらの効果は下期においても見込まれることから、2027年３月期通期の連結業績予想を修正することとしました。

売上高は、前回発表予想から10百万円増の490百万円を見込んでおります。また、当中間期において売上原価及び販売費及び一般管理費が計画を下回って推移したことに加え、中間期の売上総利益率が52.7%（前年同期は45.7%）に改善していることを踏まえ、営業利益は前回発表予想から30百万円増の50百万円、経常利益は前回発表予想から26百万円増の45百万円となる見通しです。

当期純利益は、前回発表予想から14百万円増の27百万円となる見通しです。これは経常利益の増加によるものであり、特別損失として解決金等２百万円を織り込んでおります。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

（注）上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上